

必要に応じてセカンドオピニオンを求める

治療法を納得して選ぶために、セカンドオピニオンを利用する方法もあります。セカンドオピニオンとは、現在の状態や治療についての理解を深め、納得して治療を受けるために、担当医以外の医師に意見を聞くことです。

セカンドオピニオンを受けたいときは、担当医に相談し、紹介状を書いてもらいましょう。自分から担当医に言い出しにくい場合は、「がん相談支援センター」に相談すると、力になってもらえます。また、セカンドオピニオンが受けられる医療機関の情報も、がん相談支援センターで聞くことができます。

●セカンドオピニオンを受けるに当たって

●用意するもの

チェック欄

紹介状(診療情報提供書)

検査結果

画像検査の結果
(フィルム、報告書など)

その他
()

●予約日 月 日 時～

●医療機関名()

●診療科
()

●医師名
()

●電話番号
()

●費用()

▶『患者必携 がんになったら手にとるガイド 普及新版』の▶P66「セカンドオピニオンを活用する」もご参照ください。

セカンドオピニオンを受けるときの整理メモ

セカンドオピニオンを受けるに当たっては、あらかじめ、現在の担当医の意見(ファーストオピニオン)について整理し、何を聞きたいのかをまとめておく必要があります。

●現在の担当医の意見(ファーストオピニオン)

.....

.....

●これまでの経過や今の状況

.....

.....

●知りたいこと、聞きたいこと、自分の希望

.....

.....

●セカンドオピニオンで得られた結果

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※結果を必ず現在の担当医に報告しましょう。